



# 風はみどり

コミュニティ・スクール  
福津市立福間中学校  
学校通信 (No.5)  
文責 教頭 藤岡  
令和6年6月7日



## 期末考査が終わりました



本日で、3日間の期末考査が終了しました。1年生にとっては初めての定期考査で、不安や緊張があったようです。試験期間は、自分で学習計画を立てる、計画に沿って学習を進める、進捗状況を確認し、学習計画を調整するなどの一連の家庭学習の取り組み方についても勉強になったのではないかと思います。

定期考査は、日々の学校での学習と家庭学習の積み重ねの成果を確かめる機会です。試験期間中に慌てて取り組むのではなく、まずは日々の授業を大切に、家庭での復習や予習に自主的に取り組むことが重要です。

## 避難訓練 (地震)



期末考査が終わった午後、「避難訓練」を行いました。今回は、地震発生を想定して行いました。この想定での避難訓練は、小学校でも経験していますが、本校は、大規模校であり、1,200名以上の生徒が一斉に避難する為、慌てて避難することに伴う2次災害(階段で将棋倒しが起こる等)のリスクが非常に高いと考えています。

そこで、避難経路に関しては、福津消防署の消防隊員の方にご指導いただきながら、「スピード感」よりも、「確実性、安全性」を重視したものを作成し、訓練で試したところです。また、消防隊員の方には、本日の訓練にも参加していただき、指導をいただきました。

今回は、教師の指導の下に行った訓練ですが、「臨機応変」の重要性を感じたところです。生徒会副会長の鬼倉さんは、「事前の準備の大切さと、日頃から、自分の命を守る行動について考え、判断できる力を身に付けたい」と訓練を振り返りました。



【頭を守り、机の下に】



【中庭階段を使って避難】



【4階から落ち着いて行動する1年生】



【外に出ても落ち着いて行動】



【運動場に無事、全員避難】



【福津消防署隊員の方も指導に】